

2025 年夏期  
ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学  
教授によるマスタークラス

**Deutsches Stuttgart  
Master Class**

要 項



**TIAA**

企画 東京国際芸術協会

## <趣旨>

音楽の勉強に意欲的な音楽家を対象に、豊かな表現力の習得や新たな可能性を引き出すための学習機会を提供することで国際的に活躍できる音楽家の育成を行い、音楽文化の発展や向上に広く寄与することを目的として開催いたします。

## <実施概要>

シュトゥットガルトマスタークラスが2025年9月8日より開催されます。このマスタークラスは、ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学教授および元教授によるレッスン受講を目的としています。教授陣は高い専門知識をもち、現役の音楽家として活躍する専門家で構成されています。また、希望者には、シュトゥットガルト音楽大学への留学の手続きや現地留学事情、住居等の生活事情についての情報交換も可能です。自由時間にはシュトゥットガルト市内にある歴史建造物や歌劇場、美術館などの視察見学も予定しています。

## <マスタークラス日程>

2025年9月8日(月)～9月10日(水)

※レッスンについては受講する専攻により実施する日程が前後する可能性があります。

## <開催地>

ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学

※教授陣の「生徒達とより深く親交を深めたい」というご希望により、特別に各教授のご自宅を訪問しレッスンを受講することも可能となりました。

## <対象楽器・定員>

ピアノ6名・声楽4名 ※最少催行人員5名

## <レッスン曲>

自由曲2曲程度 1曲は約20分以内のものを組曲等で構成してもかまいません。シュトゥットガルト音楽大学教授によるマンツーマン主科個人レッスンの1回のレッスン時間はおよそ45分レッスンです。期間中2回の個人レッスンを受講します。

※申し込み時に提出されたレッスン曲目については事前説明会で再度ご相談いただくことも可能です。

※日本人通訳付

※声楽受講者は伴奏譜を先生にお渡しするので必ず2部ご用意ください。

## <マスタークラス参加費>

申込金 120ユーロ (2025年3月11日現在 1ユーロ160.69円換算 19,283円)

受講費 480ユーロ※日本人通訳込み (2025年3月11日現在 1ユーロ160.69円換算 77,131円)

※聴講費用を含みます。お互いのレッスンは聴講必須になります

## <修了証>

マスタークラス修了日に担当教授よりシュトゥットガルトマスタークラス修了証が授与されます。

## <渡航日程>

2025年9月7日(日)現地集合～9月12日(金)現地解散予定

※専攻楽器により実施する日程が前後する可能性があります。

※滞在ホテルからレッスン会場への行き帰りはすべて現地教授陣アシスタントが同行いたします。

## <渡航費用>

208,460円

《渡航費用に含まれるもの》

- 1) ホテル滞在費(2人部屋5泊6日・朝食込み)
- 2) 食事代金(夕食4回)
- 3) 現地教授陣日本人アシスタントの先生(通訳兼務)同行費 ※TIAAより派遣し現地合流

《渡航費用に含まれないもの》

上記以外の費用は渡航費用に含まれません。費用に含まれない主なものは次のとおりです。

- 1) 事務手数料 22,000円
- 2) 往復航空券
- 3) 空港からホテルまでの往復送迎費用(到着時刻により実費送迎手配が可能です)
- 4) 航空券手配に伴う諸費用(燃油サーチャージ、国内空港使用料、航空保険料、現地出入国税)
- 5) マスタークラス申込金および受講費
- 6) 昼食代と夕食時の飲み物代
- 7) 自由行動中にかかる費用

※航空券はご自身でお手配をお願いします。

※滞在ホテルでの1人部屋を希望する場合は追加費用として別途65,000円を申し受けます。なお、2人部屋は先着順となっています。2人部屋希望者人数が奇数の場合、最後にお申し込みいただいた1名様は1人部屋に移動していただく場合があります(その場合でも1人部屋追加代金を申し受けます)。

※お申し込み後、7月1日（火）に催行可否の判断を行い、7月4日（金）までに催行の可否をお申し込みいただいたみなさまにメールにてお知らせします。ご案内後、航空券の手配をお願いします。7月14日（月）までに利用航空会社、便名、出発および到着日時が記載された航空券の控えを mail 添付で協会事務局までお送りください。集合場所は協会が指定する現地宿泊先ホテルとなります。なお、**ご自身で手配した飛行機の遅延等によって集合時間に間に合わない場合、延着によりレッスンに間に合わない場合等の責任は一切負いません（受講費・宿泊代金等の返金はありません）**。ご自身の責任においてご対応をお願いいたします。

※宿泊はシュトゥットガルト市内のホテルを予定しております。レッスン会場まで現地教授陣アシスタントが同行するため、指定した一箇所のホテルでの滞在を予定しています。

※協会が指定する滞在ホテルを自己手配する場合は上記渡航代金から 65,000 円を差引きます。

※参加人数が 5 名に満たない場合にはマスタークラスを実施しません。催行可否のご案内前に航空券やホテルを手配され、催行不可になった場合の航空券購入金額やホテルキャンセル代など渡航に係る費用による損害について弊協会は責任を負いません。

### <申込方法・締切日>

お申込金（内金）として 50,000 円を以下の口座にお振り込みの上、要項最終ページの申込書、パスポートコピー、振込明細書（お客様控え）コピーと共に弊会まで郵送またはファックスにてお送りください。

※パスポートをお持ちでない方はその旨を申込書に記載のうえ速やかに申請し、受領次第コピーをご提出ください。

※お申し込みが定員に達せずマスタークラスが開講されない場合には、お申込金は全額返金いたします。

**2025年6月30日（月）17:00 必着** ※ただし、それ以前でも定員になり次第、締め切りといたします。

【お申込金振込先口座】 三井住友銀行 日暮里支店 普通 口座番号 7791708 一般社団法人東京国際芸術協会

### <キャンセルについて>

お申し込み後のキャンセルの場合、以下のとおり所定のキャンセル料を申し受けます。

○渡航 30 日前から 3 日前までの取り消し 渡航費用の 20%

○渡航前々日までの取り消し 渡航費用の 50%

○無連絡不参加及び旅行開始後の取り消し 渡航費用の 100%

事務手数料 22,000 円ならびにマスタークラス申込金は理由の如何を問わず、お申込後のご返金はいたしかねます。また、レッスン受講確定後のキャンセルの場合、マスタークラス受講費についてもご返金はいたしかねます。

### <その他>

このマスタークラスでは、以下のコンクール・オーディションにおける成績優秀者に受講費免除推薦が認められています。

- ・2023 年 6 月～2025 年 5 月までに弊会主催コンクールにて入賞・入選、新人演奏会オーディションにて合格・准合格された方
- ・2023 年夏期～2025 年夏期海外音楽大学派遣助成オーディションにて合格・准合格された方
- ・その他、新型コロナウイルスの影響により、取得した学費援助推薦資格の延長が認められている方

### <説明会（ご出発前のオリエンテーション）>

マスタークラス全体説明会を 2025 年 7 月下旬頃 17 時よりオンラインにて行います。

詳細な日時については決定次第お申込者様にご案内いたします。説明会には必ずご参加者本人または代理人（保護者様）のご出席をお願いいたします。質疑応答の時間を予定しております。

### <お問合せ・お申込先>

東京国際芸術協会

〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-74-6-301

TEL 03-6806-7108 FAX 03-3806-8555 <http://www.tiaa-jp.com> E-mail: [info@tiaa-jp.com](mailto:info@tiaa-jp.com)

### <ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学教授および元教授>

#### ピアノ科:Hans-Peter Stenzl (ハンス ペーター シュテンツェル) 教授

ハンス ペーター シュテンツェルはピアノソロとピアノデュオを指導。9 つの国際的なコンテスト (ARD/ミュンヘン 1986 年、ドラノフ/マイアミ 1989 年含む) の受賞者として、幅広く演奏活動を行っており、ほぼ全てのヨーロッパ諸国、北米、南米、西アフリカ、日本、中国、香港にてリサイタルを開催。1991 年にザルツブルグ音楽祭でデビューし、その頃から世界中の主要なコンサートホール：ベルリン・フォルハーモニー、ドレスデン聖母教会、デュッセルドルフ・トンホール、フランクフルト・旧オペラ座、ハンブルグ・ライスハレー、ケルン・フィルハーモニー、ミュンヘン・ベルサイユ宮殿、ガスアイク、シュトゥットガルト・リーダーホール、プラチスラバ・グラーツフィルハーモニー、ベオグラード・フィルハーモニー管弦楽団、カイロオペラ、アレキサンドリアオペラ、ブガレスト・アテニユエル、パリ・サルガヴォ、ロンドン・ロイヤルフェスティバルホール、ウィグモアホール、ニューヨーク・マーキンコンサートホール、マイアミ・リンコルンシアター、カラカス・テアトロ テレサ カルネロ、東京・サントリーホール、香港文化センター、広州フォルハーモニーホール等々で演奏を行う。1996 年に“ロンドンの王立音楽院会員”となり、シュトゥットガルトとロストックの音楽院で教授に任命。(ピアノデュオのマスタークラスを受け持ち、数多くの国際的な受賞者を輩出している)。国内外の数々のコンクールで審査員を務める。

#### 声楽科:Thomas Pfeiffer (トーマス・プファイファー) 元教授

トーマス・プファイファー (バリトン) はヘルムート・リップス教授のもとシュトゥットガルト音楽大学で学んだ。また、H・ギーゼン教授、コンラート教授、K・ナゴラ教授の歌唱クラスを受講、オペラも学んだ。教会音楽学校“Esslingen”にて講師の職につき、その後シュトゥットガルト音楽大学の教授となる。現在は退官されているが、オラトリオ歌手、またオペラ歌手として多くのフェスティバル (ワイマール芸術祭、ドナウフェスティバル、エクスプロヴァンス、フェスティバル・デ・ブザンソン等) に定期的に招かれた実績があり、多数の CD 収録、ラジオ、テレビに出演。また聖歌コースにも所属し芸術的な貢献を続けている。

# 2025年夏期ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学マスタークラス 参加申込書

※必ず要項の内容をよく確認した上でご記入ください。申込用紙に不備・記入漏れがある場合、申込手続きができない場合がございます。

申込日 年 月 日

氏名	フリガナ 姓	名	助成対象コンクール・オーディション		
	(姓・LAST NAME)	(名・FIRST NAME)	開催年月: 20 年 月		
	パスポート記載名 (ローマ字)	(LAST NAME)	(FIRST NAME)	コンクール・オーディション名	
生年月日	西暦 年 月 日	年齢	歳	性別	男・女
保護者氏名	フリガナ  ※18歳以下の方は保護者の同意が必要です	専攻	ピアノ・声楽(パート )		
住所 (書類送付用)	フリガナ 〒 都道府県 区市郡				
電話番号	( )	携帯電話	( )		
FAX	( )	e-mail(必須)			
パスポート情報	<番号> <有効期限> 年 月 日 ※申請中の方は申請中と記入し、取得次第書面(FAX・メール可)にてご連絡ください				
部屋希望	1人部屋・2人部屋 ※1人部屋は追加料金がかかります。ご希望にそえない場合もございます			国籍	
緊急連絡先	<氏名> 〒		<続柄>  TEL		
レッスン曲目 ①	邦題<作曲者名>		<邦題>	<演奏時間>	
	原語<作曲者名>		<作曲者の年代>	<原題>	
※欄外参照					
レッスン曲目 ②	邦題<作曲者名>		<邦題>	<演奏時間>	
	原語<作曲者名>		<作曲者の年代>	<原題>	
※欄外参照					
学歴・賞歴					
現在までに 師事した先生					
署名	上記の内容で申込をします 署名 _____ 印 日付				

※レッスン曲の原語は作曲者(フルネーム)、作曲者の年代、曲名の順番で記入してください

例) Ludwig van Beethoven (1770-1827) aus Klaviersonate Nr. 30 op109

1,Vivace ma non Troppo 2,Prestissimo 3,Gesangsvoll, mit inniger Empfehlung ,Andante cantabile ed espressivo

※手配に必要なため、この申込用紙と一緒にパスポートの顔写真ページのコピーをご提出ください(渡航者全員分)。

申請中の方は出来上がり次第、ファックスまたは郵送にてお送りください。